

製品名: Cdc25C (11W11) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe08507**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	53kDa

抗原情報

遺伝子名	CDC25C
別名	CDC25; CDC25C; Cell division cycle 25 homolog C; MPIP3; PPP1R60;
遺伝子 ID	995.0
SwissProt ID	P30307
免疫原	ヒト Cdc25C の合成ペプチド

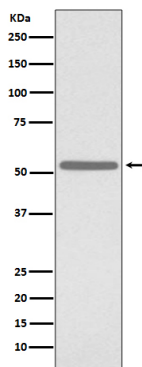
背景

有糸分裂制御において用量依存的な誘導因子として機能する。細胞周期の進行に必要なチロシンタンパク質ホスファターゼである。CDK1を直接脱リン酸化して、そのキナーゼ活性を活性化する。有糸分裂制御において用量依存的な誘導因子として機能する。細胞周期の進行に必要なチロシンタンパク質ホスファターゼである。リン酸化されると、G2細胞を前期へと活性化する効果が高い。CDK1を直接脱リン酸化して、そのキナーゼ活性を活性化する。

研究分野

細胞生物学

画像データ



K562細胞溶解物中のCdc25C発現のウエスタンブロット分析。